

＜一橋大学・農林中金寄附プロジェクト発足記念！＞

市民公開講演会 & シンポジウムのご案内

“今日の経済危機と環境危機をどう乗り越えていくか”

主 催： 一橋大学・自然資源経済論プロジェクト
企画協力： 日本環境会議(JEC)

- 日 時： 2009年4月18日(土) 14:00～17:00
- 会 場： 一橋大学 西キャンパス 本館21番教室
- 開催趣旨：

今日、米国に端を発した世界的な金融破たんを引き金とした未曾有の経済危機の進行のなかで、私たちの日々の生活が根底から脅かされるという状況が各地で広がっています。また、この間における市場経済のグローバル化の進展のなかで、日本・アジアを含む世界全体において、私たちの生活を支える農業・林業・水産業などの自然資源依存型の産業（いわゆる第一次産業）とそれらの産業に依拠する地域社会が深刻な衰退化の危機に直面しています。このような動向のなかで、農業・林業・水産業などの自然資源依存型産業の意義や位置づけについて改めて検討し、それらの産業に依拠している地域社会の持続可能な発展をどう支えていくか、そのための新たな政策研究の必要性が高まっています。

上記のような基本認識を踏まえ、このたび一橋大学は、農林中央金庫からの寄附を受けて、平成 21（2009）年度から、経済学研究科のなかに「自然資源経済論」という独自の研究教育の領域を設定し、「自然資源依存型の産業および地域社会の持続可能な発展のための政策研究」(Policy Research for Sustainable Development of the Natural Resource-based Industries and Communities) を推進するとともに、その研究成果にもとづいた特別講義（市民公開の講演会やシンポジウム等を含む）を実施するという新たなプロジェクトを発足させることになりました。

この市民公開講演会 & シンポジウムは、そのスタートを記念し、日本環境会議(JEC) からの貴重な企画協力を得て開催されるものです。

多数の皆さんの積極的なご参加を心から期待する次第です。

●開催プログラム:

司会進行:

山下英俊(一橋大学・自然資源経済論プロジェクト事務局)

14:00~14:05 一橋大学学長挨拶: 杉山武彦

14:05~14:10 一橋大学経済学研究科長挨拶: 佐藤 宏

14:10~14:20 農林中央金庫専務理事挨拶: 宮園雅敬

<第 I 部: 特別ゲスト講演>

14:20~15:10: 記念講演 I

宇沢弘文(東京大学名誉教授・日本学士院会員)

「今日の経済危機と環境危機をどう考えるか
—社会共通資本論の視点から—」

15:10~16:00: 記念講演 II

吉田文和(北海道大学公共政策大学院教授)

「グリーン・ニューディールの時代
—経済危機と環境危機をどう打開していくか—」

(休憩)(15分)

<第 II 部: 質疑応答とコメント>

16:15~16:35 フロアからの質疑と応答

16:35~16:45 コメント: 石田信隆(農林中金総合研究所理事研究員)

16:45~16:55 コメント: 宮本憲一(大阪市立大学名誉教授)

16:55~17:00 全体のまとめ:

寺西俊一(一橋大学・自然資源経済論プロジェクト代表)

* 入場無料。ご関心のある方は、どなたでも参加できます。

* 当日は、午後 1 時半から、会場入り口で、参加者の受け付けを開始します。